

AC-VQH10は次のようにお使いになれます

- 付属の接続コードを使い、ソニー製機器（ビデオカメラなど）を動作させる。
- ソニー製リチャージャブルバッテリーパック(Hシリーズ、Pシリーズ)の充電器として使う。“インフォリチウム”バッテリーなので、以下の機能が動きます。“アクティブフォース”バッテリーの場合は、更に高度な制御になります。
 - 急速充電ができます。（通常充電（ビデオカメラ本体を使った充電など）より早く充電することができます。）
 - 充電終了時間および使用可能時間など、おおよその時間表示ができます。

<ul style="list-style-type: none">本機は、リチウムイオンタイプのバッテリー用です。ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。 機器（ビデオカメラなど）によっては使えないものもあります。お使いになる前に、お手持ちの機器をお確かめください。
--

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは“インフォリチウム”バッテリーに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能を持った新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。本機は“インフォリチウム”バッテリー（Hシリーズ、Pシリーズ）対応です。“インフォリチウム”バッテリーには**1**InfoLITHIUMロゴが付いています。“InfoLITHIUM”（“インフォリチウム”）はソニー株式会社の商標です。

“ActiFORCE”（“アクティブフォース”）とは当社従来の“インフォリチウム”バッテリーPシリーズ電源システムに比較し高容量、急速充電、バッテリー残量計算精度、スピードを改善した、次世代電源システムの機能名称です。“ActiFORCE”（“アクティブフォース”）はソニー株式会社の商標です。

使用可能時間表示についてのご注意（必ずお読みください）
本機は充電器として使用中、以下の条件を満たせば、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラなどで使用した場合の使用可能時間の目安を表示します。

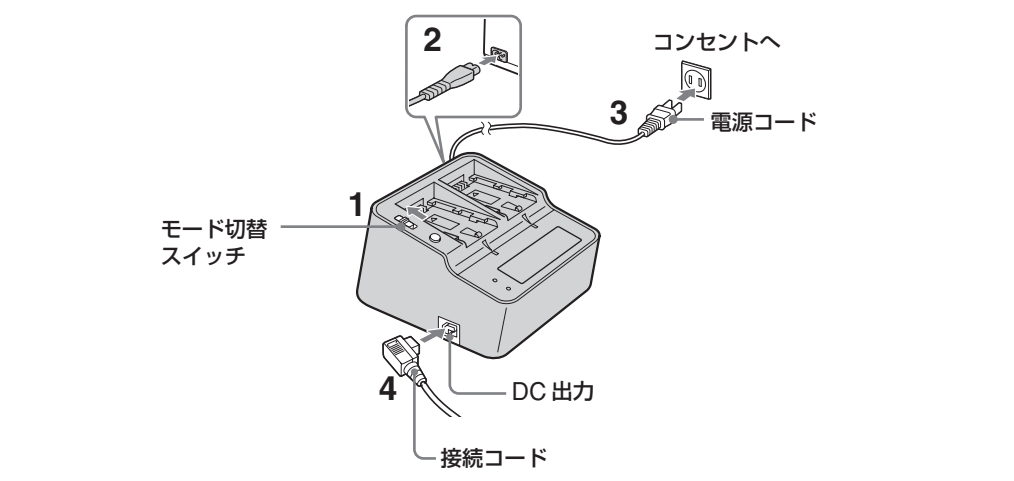
- “インフォリチウム”バッテリーを使用している。
- お手持ちのビデオカメラなどが“インフォリチウム”対応機種である。

お手持ちのバッテリーに**1**InfoLITHIUMロゴが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラなどの取扱説明書で“インフォリチウム”対応機種かどうかご確認ください。

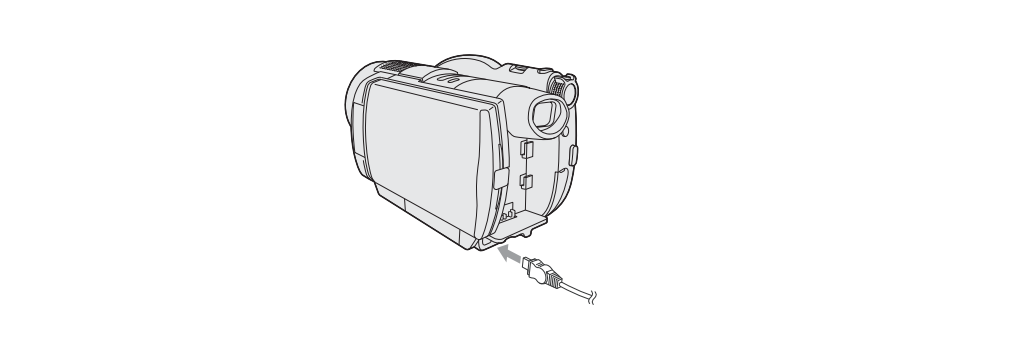
複数の“インフォリチウム”対応のビデオカメラなどをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていた機器での使用時間を表示します。

接続コードをつないで使う

ご使用の機器（ビデオカメラなど）の取扱説明書もあわせてご覧ください。



- モード切替スイッチを「ビデオ／カメラ」にする。
- 電源コードを本体につなぐ。
- コンセントへつなぐ。「ピーッ」という音がして、表示窓に表示がでます。
- 接続コードをDC出力へつなぐ。
- 接続コードをビデオカメラへつなぐ。接続コードの取り付け方向については、ビデオカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

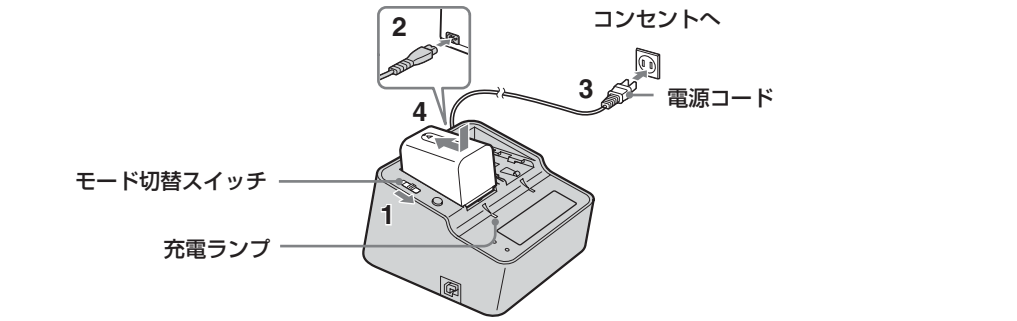


ご注意

- ビデオカメラなどを使用中に、モード切替スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラなどへの電源の供給は中断されます。
- 「ビデオ／カメラ」のモードでは、本機にバッテリーを取り付けても充電することはできません。
- ビデオカメラなどの映像が乱れるときは、本機をお使いの機器から離してください。
- イラストは、デジタルHDビデオカメラレコーダーHDR-UX7の接続例です。

バッテリーを充電する

ご使用の機器（ビデオカメラなど）やバッテリーパックの取扱説明書もあわせてご覧ください。



- モード切替スイッチを「充電」にする。
 - 電源コードを本体につなぐ。
 - コンセントにつなぐ。「ピーッ」という音がして、表示窓に表示がでます。
 - バッテリーを取り付ける。「バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた」を参照して取り付けてください。充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。
 - 充電終了後、バッテリーを取りはずす。充電の終了には、実用充電と満充電があります。
- | | | |
|------|--|--|
| 実用充電 | 充電されるとバッテリーマークが右図の表示になります。 | |
| 満充電 | 実用充電終了後、さらにバッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、実用充電終了の状態で使用するより、若干長く使えるようになります。 | |

「バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた」を参照して、取りはずしてください。

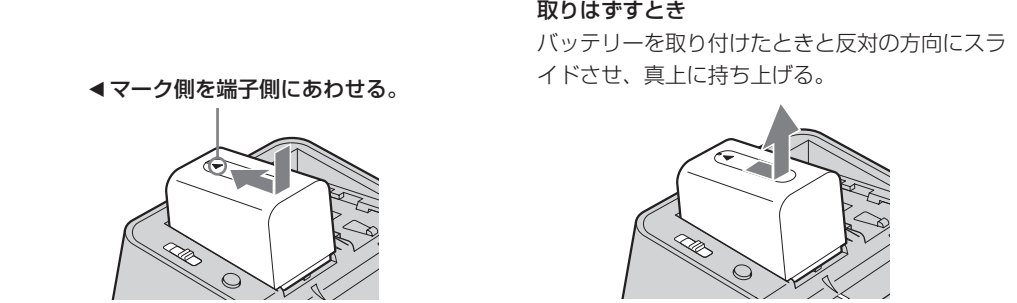
2個のバッテリーを同時に取り付ける

本機は同時に2個のバッテリーを取り付けることができます。どちらか1個でも充電できます。同時に取り付けた場合、スロット**1**に取り付けたバッテリーから充電されます。また、同時に取り付けない場合は、スロット**1**、**2**に関わらず、先に取り付けたバッテリーから充電されます。

ご注意
2個のバッテリーを取り付けることができますが、同時に充電することはできません。

バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた

- 1** 本機の上にバッテリーを置く。
- 2** 矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。



ご注意

- バッテリーをつかんで、本機を持ち上げないでください。
- バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。
- バッテリーを取り付けるときや、取りはずすときに指をはさまないようにご注意ください。

主なバッテリーの充電時間			
急速充電			
“インフォリチウム”バッテリーHシリーズ			
	NP-FH100	NP-FH70	NP-FH50
実用充電時間	約125分	約60分	約55分
満充電時間	約185分	約120分	約115分

“インフォリチウム”バッテリーPシリーズ			
	NP-FP90	NP-FP71	NP-FP50
実用充電時間	約115分	約80分	約65分
満充電時間	約175分	約140分	約125分

- ビデオカメラなどで使い切ったバッテリーを25℃の室温で充電したときの時間です。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき
バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によって使いになれる時間が異なります。

充電時間および「10分充電／約45分録画」について
使用環境温度25℃で、別売のリチャージャブルバッテリーパックNP-FH70と、消費電力2.5Wのビデオカメラを液晶表示しないで使用した場合の連続撮影時間の目安です。
バッテリーは、ビデオカメラで使いきった直後のバッテリーを使用した場合です。長期間使用していなかったものなど、劣化しているバッテリーを除きます。充電には、実用充電と満充電があります。従来品比較約25％UPは、当社従来品ACアダプター／チャージャーAC-VQP10と、実用充電終了までの時間で比較しています。
一般に、充電時間、録画可能時間は、バッテリーや使用状態などで異なります。

ご注意

- 充電中にモード切替スイッチを「ビデオ／カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかつたり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。

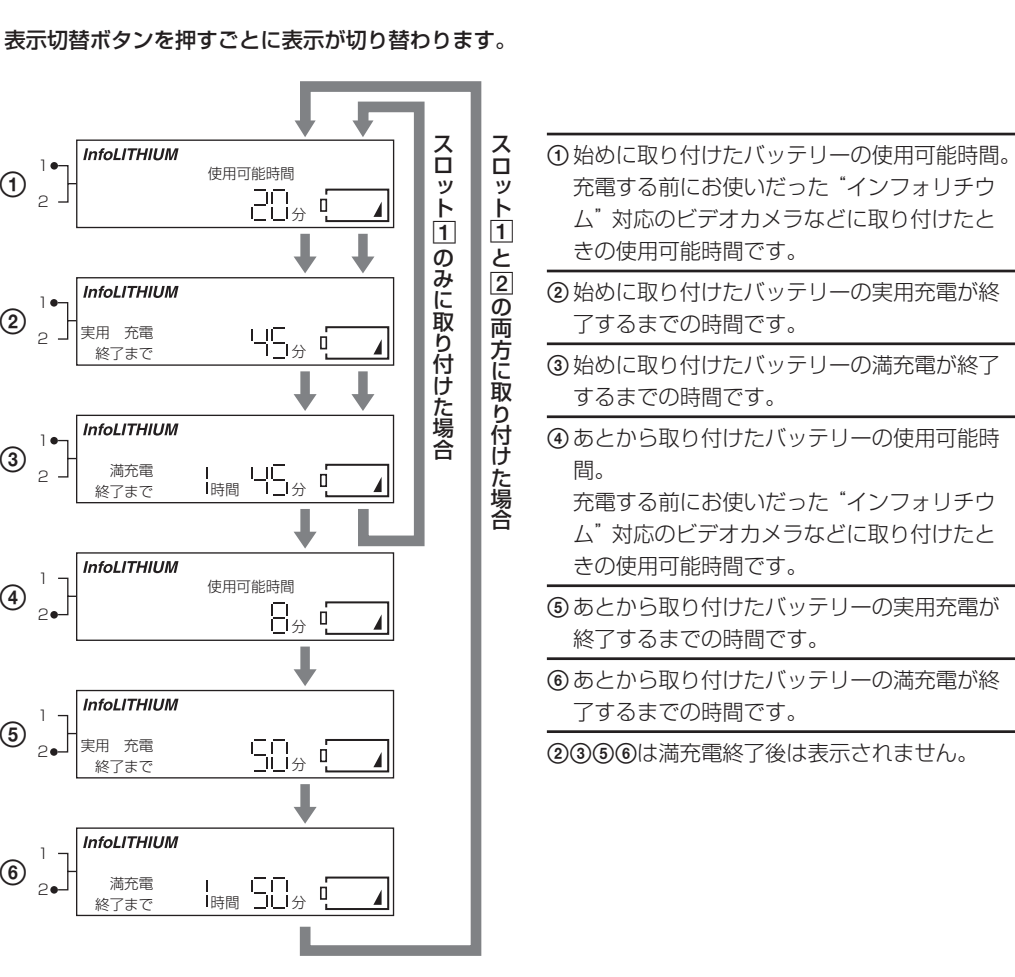
充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に“充電異常”と表示されます。詳しくは「故障かな?と思ったら」をお読みください。

充電の状況を確認する

充電を開始すると、表示窓に使用可能時間が表示されます。使用可能時間はビデオカメラのビューファインダーを使って撮影した場合の使用可能時間の目安です。液晶画面を使うと、使用可能時間は短くなります。ご使用のビデオカメラによっては、「使用可能時間」が表示されないことがあります。詳しくは、「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。

充電中に表示切替ボタンを押す。
充電中、表示切替ボタンを押すごとに、表示内容を切り替えることができます。スロット表示ランプの点灯は、表示しているバッテリー情報のスロットの番号を示しています。2個同時にバッテリーを取り付けた場合、充電が行われていないバッテリーの時間表示は約10秒後に充電中のバッテリーの時間表示に自動的にもどります。

ここではスロット**1**に最初にバッテリーを取り付け、次にスロット**2**にバッテリーを取り付けた場合を例に示します。スロット表示ランプはスロットの番号に対応しています。



ご注意

- 表示時間は25℃の室温で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。また、バッテリーの状態によっては、時間が表示されない場合がありますが、故障ではありません。
- 表示切替ボタンを押してから時間表示するまでしばらく時間がかかることがあります。
- 充電していない側のバッテリーは、時間表示までに時間のかかる場合があります。
- 新品のバッテリーで使用可能時間を表示するには、お使いのビデオカメラなどにバッテリーを取り付け、20秒程度で使用ください。そのあと、本機に取り付け、充電を開始してください。
- 満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電終了まで1時間」の表示が出るがありますが、故障ではありません。
- 以下のときは、時間表示が「— —」になることがありますが、故障ではありません。
 - 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま満充電まで充電を続けてください。）
 - “インフォリチウム”バッテリーではないとき（使用可能時間表示などの機能はありません。）
- 以下の場合は時間の表示にずれが生じることがありますが、故障ではありません。
 - 実用充電終了から満充電終了までの間に、本機からバッテリーを取りはずした場合。（実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。）
 - 長時間使用していないバッテリーを充電する場合。（一度、満充電まで充電してください。）
- “インフォリチウム”バッテリーPシリーズを充電する場合、バッテリーを取り付けてから、表示窓に時間を表示するまでに約1分ほど時間がかかることがあります。

各部のなまえ

